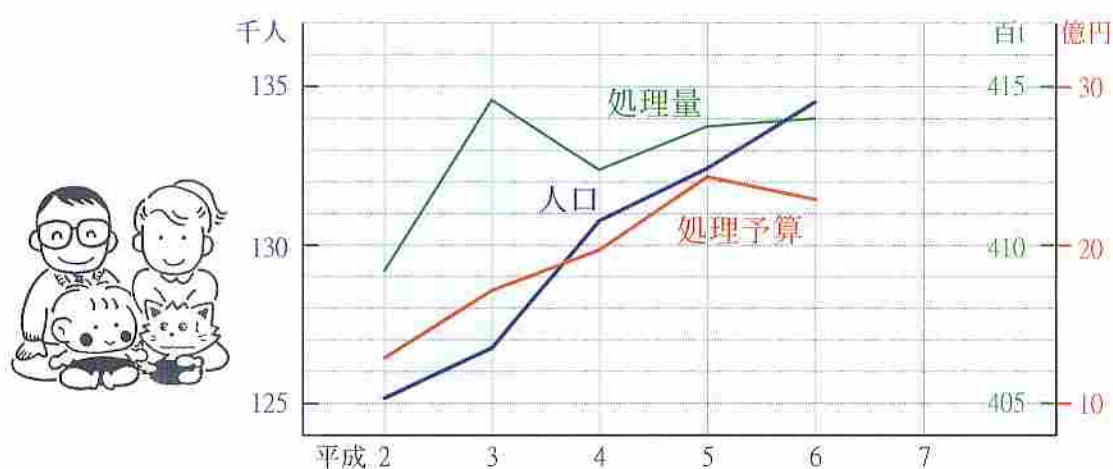


第3章 青梅の生活 ～私たちをとりまく環境～

私たちの周囲に、考えなければならない環境問題がたくさんあります。市自体が大きくなるにつれ、人口増によるいろいろな問題が起きてきます。ごみ処理問題、河川汚染、大気汚染などです。これら問題点を新しく見つめなおし、どう考え、どう行動しなければならないかを学びたいと思います。

1 人口の推移とごみの量の変化



人口の推移とごみ処理量・予算

年度	総計	人口増	年間ごみ処理量	ごみ処理予算	一人当たりのごみの量
(昭和26年)	53,150人	市制発足)	t	万円	一日 g
平成2年	125,120		40,936	128,194	904
3年	126,834	+1,714	41,489	173,141	896
4年	130,288	+3,454	41,250	199,542	867
5年	132,443	+2,155	41,390	244,519	856
6年	134,530	+2,087	41,405	231,964	843

人口の推移とごみ処理量・予算

考えよう!! ごみの取扱い量は大きく変わりませんが、処理問題（捨て場、費用など）が行政の大きな課題になってきています。ごみは市が処分してくれるといった他人任せではすまない状況です。私たちにできるごみ対策を考えてみませんか。